

平成27年度「市政なんでも相談」相談と回答(要旨)

※匿名によるもの、相談者が特定できるもの、個人の秘密に関わるものは除いています

番号	受付日	相談内容	回答日	担当課および回答内容
1	H27.5.1	【早瀬町・男性】 医師確保の取り組みを強化し、市内の医師不足を解消してもらいたい。	H27.5.19	【経営企画部ICT・医師確保担当】 市は現在、全国的に医師不足であることを踏まえ、医師確保に向けたさまざまな取り組みを行っております。しかし、いまだに産婦人科医の招へいができていないなど、厳しい状況であることも事実です。国や県、関係機関と連携し、①奨学金制度の拡充②医師養成事業の充実③医師の招へい活動の強化—などに、より一層取り組んでいきます。
2	H27.5.1	【早瀬町・男性】 市民センター大規模改修事業の概要を教えてください。	H27.5.19	【市民協働課】 改修内容は、耐震補強工事を主とし、大ホールなどの施設の改修、LED照明の導入、トイレのバリアフリー化などを行うものです。広報遠野の平成26年6月号と平成27年6月号でも紹介しています。
3	H27.6.1	【早瀬町・男性】 現在の遠野駅舎を活かしながら、市街地活性化に取り組んでもらいたい。	H27.6.12	【経営企画部まちづくり再生担当】 遠野駅舎と中心市街地活性化のあり方については、市と市民、関係機関が課題意識を共有し、連携した活動に結び付けることが大切です。平成27年2月9日に結成された「遠野駅舎の未来を考える会」などを通じて議論を深め、市民の理解と協力を得ながら、JRと協議を進めていきます。
4	H27.6.1	【早瀬町・男性】 「子育てするなら遠野」を実現するためには、市内の事業所の協力が必要不可欠だと思う。	H27.6.12	【子育て総合支援課】 本市は、子どもは遠野の宝であり、未来の遠野を担う人材として、子育て環境の充実には強いこだわりを持って取り組んでいます。平成19年度に策定した「わらすっこプラン」や平成21年度に制定した「わらすっこ条例」に基づき、各種施策に取り組んでいます。 その中で、市は、子育て世代が家庭と仕事を両立できる環境整備に努め、子育て支援に取り組む事業所を「わらすっこ条例応援事業所」として認定する制度を設けています。今後は、この制度をさらに普及させるなどとして、子育て世代を取り巻く環境の改善を訴えていきます。
5	H27.6.1	【早瀬町・男性】 人口減少を抑制するために、どのような取り組みを行っているのか知りたい。	H27.6.12	【経営企画部まち・ひと・しごと推進担当】 国の「まち・ひと・しごと創生法」に基づく各種施策に対応するため、本市は平成27年4月、「遠野市まち・ひと・しごと推進本部」を設置しました。人口減少対策を推進するための「人口ビジョン」と「地方版総合戦略」を策定する予定です。 ※平成27年11月策定済み 人口減少の厳しい現状に立ち向かうため、「産業振興と雇用の確保」「少子化対策と子育て支援の拡充」「交流・定住人口の拡大」などをキーワードに、各種施策を総合的に組み合わせることで挑戦していきます。
7	H28.1.6	【中央通り・女性】 使用済み電池の処分の方法について教えてください。	H28.1.14	【環境課】 市では、使用済み電池のうち「アルカリ電池・マンガン電池」については「もえないごみ」として収集しており、各集積所に出すことができます。 しかし、「ボタン電池・ニッカド電池」については、市で処理することができないため、収集していません。排出する際は、取扱い店または販売店などの回収ボックスをご利用いただければと思います。
8	H28.2.1	【早瀬町・女性】 市職員はとびあ3階の駐車場の使用を避け、利用客の駐車を優先するべきだ。	H28.2.24	【総務課】 とびあ3階の駐車場は①とびあ庁舎の職員が使用する公用車②出先機関の職員がとびあ庁舎に来庁する際の公用車—など、業務用途で使用しております。 とびあ庁舎に勤務する職員は、原則として穀町の職員駐車場に通勤車両を駐車することにしておりますが、妊娠や病気、身体障がいなどの事情がある職員は、とびあ屋上駐車場を利用しています。(別途、駐車料金を支払っています) しかし、職員が通勤用途で駐車していたこともあったようです。職員には、職員駐車場または屋上駐車場を使用すること、業務用途で3階駐車場を使用する際は利用客を優先することを徹底いたします。
9	H28.3.1	【宮守町・男性】 宮守ゆうYOUソフト館を、旧みやもりmm1に移設すると聞いた。子どもたちが利用しにくくなるのではないかと。	H28.3.11	【文化課】 同館の利用者数は1日平均2.25人と低迷しています。 市は現在、宮守町の中心市街地活性化に取り組んでおり、旧みやもりmm1を「(仮称)宮守中心市街地活性化センター」と位置付け、地域住民や観光客などが集う交流拠点にする計画でおります。 その中で、利用状況が思わしくない宮守ゆうYOUソフト館の図書館機能を、同センターへ集約し、利用客が気軽に立ち寄って読書に親しめる場として整備する考えです。 周辺エリアについても順次整備を進めていく予定で、旧JA跡地は、子育て住宅の建設を予定しております。 ただし、現在行っている①宮守児童館への移動図書館車の定期巡回②宮守児童館への図書貸し出し③宮守小学校への図書貸し出し—などの取り組みは今後も継続し、子どもたちの読書環境が損なわれないように配慮します。

平成27年度相談実績…相談件数／14件、回答件数／9件
※匿名による相談には回答していません